

一生勉強 一生感動 一生青春 (第40号)



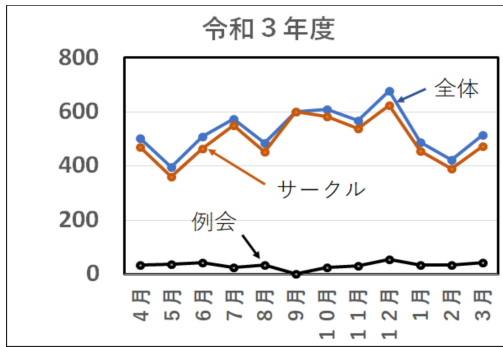
社中学入り口の美しい花壇

サークル参加者の推移と新会員の募集

四月から新年度が始まっています。令和三年度の当会への月別の参加者数は下表のようになっています。コロナ禍前に比べて、七割ほどに減っています。コロナの感染を恐れて会員の皆さんが外出に慎重だったのが主な原因ですが、もう一つの原因として当会会員の高齢化があります。当会によく参加され

福井いきいき会新聞

2022年5月 発行：福井いきいき会：福井市中央1-9-29：0776-28-6464 発行責任者 吉岡副会長



令和3年度の各月の参加者延べ人数

る会員の数は、約百六十名ほどになっています。運営予算規模は百万円を超えています。このため、当会を運営していくための事務作業、会計業務、ホームページの作成、いきいき会新聞の発行等の作業が膨大になり、これらに携わる役員、運営委員の方々の負担も大きくなっています。これらの作業は、すべて完全なボランティア活動ですが、運営にかかわる方々の高齢化は、今後のスムーズな会の運営にとって赤信号となっています。当会は、十年前に福井名

**参加してみませんか**

福井いきいき会では、連日元気な高齢者が当会の24のサークル活動に参加しています

入会説明会は5月15日(日) 13時から。場所：福井駅前 通りエコライフプラザ2階

問い合わせ 090-1392-5405

誉会長の「現役を退いた高齢者に豊かで楽しい集いの場を提供しよう」という考えと、それに賛同した友人たちによって始まりましたが、その思いは、多くの高齢者に受け入れられて、当会が大きく発展してきました。しかし、当会を発展させてきた方々は八十歳台になつてきた現在、どうしても、若返りをしなければならぬ事態となつてきました。そこで、当会としては、少なくとも七十歳台の新しいメンバーに当会に入会してほしいと考えています。当会は、二十四もの素晴らしいサークル活動を行っています。きつと、自分に合うサークル活動を見つかることができると思います。また、現役時代に習得したパソコンに習熟した方には、単に参加だけではなく、当会の運営にその技術を活用していただきたいと考えています。

「ホテルを取り巻く状況とユアーズホテルの再建」

「ホテルを取り巻く状況とユアーズホテルの再建」

講演では、実際に行つた数々の施策を話されましたが、特に従業員教育の一環として、テーブルマナーやマジックを習わせ、お客様の接待に活用したこと、農家と協調して栽培した野菜を料理長の野菜としてバイキング料理に提供したこと、世界の高級ワインを味わつてもらう洋酒の会を作ったこと、ディナーショーでは、五木ひろしや石川さゆりなど大物歌手を招いたこと、鯖缶などユアーズホテルのブランドとして開発販売した商品が、大きな収益を挙げたことなどを話され、会

います。そこで、五月から、当会への参加者を広く募集することにしました。活動の拠点である福井駅前エコライフプラザの二階の会場で、第三日曜日の午後二時から、入会の説明会を行います。説明会では、すべてのサークル活動の内容や実施中の様子、いきいき会の組織、入会費や年会費も不要といった当会の特徴などを、役員や運営委員が豊富な資料で説明する予定で、福井新聞のプリン広告を使って入会説明会を周知する予定です。会員の皆様にもお知り合いの方々に説明会に誘っていただきたいと思います。よろしくお願いします。



講演中の竹村氏

### サークル活動の報告 合唱サークル

員一同大きな感銘を受けました。(文責吉岡)

四月四日(月)の午後一時から、合唱サークルが開かれ二十人が主宰者の小林会長のリードと橋本晴美先生の伴奏で、たぐさんの懐かしい日本のうたを、時にはハモる人もいて唄ってました。カラオケでは新曲を唄うことが多いですが、昔学校で習った日本の唱歌や青春の唄などを合唱するのは楽しいですね。



合唱サークルの様子

### うたのサロン

四月二十日(水)の一時半から、アオツサ六階のレクレーションルームA、Bで、三か月ぶりにうたのサロンが開かれました。再開を待っていたように四十数人の参加者があり、いつも



うたのサロンの実施状況

のように、辻保恵さんが、唄う曲にまつわる話をされ、お姉さん達のピアノ伴奏とスクリーンに投影される歌詞を見ながら参加者全員が唄っていききました。中間では、ピアノの伴奏で保恵さんのオカリナの演奏もあり、後半は、前回参加者から募集した多くの曲をメドレーで唄っていききました。

### ハピリンLabo

#### 演劇を作ろうに参加して

山口 悦子

三月三十日(火)の午後、ハピリン三階ホールで開催された「市まちづくり福井株式会社」が主催する題記の講座に演劇倶楽部メンバー五人が参加した。

この講座は、福井市を拠点に活動している劇団「遠

衆やむなし」の代表をされている演出家と俳優の方々による指導ワークショップである。

講座で、受講生に渡されたのは、秋に北の庄クラシスにて公演された「今日、雨が止みました」の十七ページの劇台本だった。一瞬、できるかなあと不安がよぎった。舞台装置は、現代アート表現で水深五センチほどの池の中にある「島」をイメージした二十×四百×八百センチ程の板張りの立方体で、女子中学生を含む受講生十人は、大いなる興味で胸をワクワク、落ちて着かない様子。能舞台が向こうにあり青いライト照明が舞台横に準備されていて天井の高い二百五十人収容の座席が折りたたまれた空間には緊張感が流れていた。そして、今日の講座は、十人の演劇人への体調創りと楽しい雰囲気創りから始まった。台本の内容、舞台装置、説明、配役指名。次に二グループに分かれての台本読みにもしつかりとしたアドバイスが注がれた。立ち稽古ではそれぞれの配役に無理のない動きの指導が次々とあり、受講生たちは納得の連続！台本には、短時間の演劇つくりのため、丁寧に各場面が、冒頭、国民、議長、貴族、夫婦、自由に分けられていて理解し

### 会員のエッセイ

#### ゴルバチョフ氏待望

ロシア軍侵攻に思う  
顧問 山田文雄

やすかった。グループごとに演じてみて、それぞれに自分の課題を見つけたと思う。基礎である台本を何度も読んで作者の意図をするものを理解、汲みとって全員がどのような演出をするのかを共有することが必須と学習することができた。

今回も楽しい充実した時間を過ごすことができ、主催者に感謝あるのみです。



筆者とゴルバチョフ元ソ連大統領

が増えるにつれて国際世論は悪化。世界中が危機感に襲われている。このような時、私の頭をよぎるのは、東西冷戦を終結させた元ソ連大統領ゴルバチョフ氏である。しかも福井新聞社が創刊百周年を機会にゲストとして招こうと企画し、当時専務取締役だった私が一九九八年十二月、厳寒のモスクワへ出かけ、単独会見したいきさつがあった。冷戦の象徴ベルリンの壁が崩壊するきっかけを作ったとして、ゴルバチョフの愛称で人気を集めていた。ただしプーチン氏ら保守派のクーデターによって政治的な力は弱まっていった。私が訪問した頃は、ゴルバチョフ財団総裁として変わらぬ忙しい人だった。あらかじめ招聘の趣旨は書簡で送っていたためか一同じ頃オーストラリアからも招かれていたの調整する」と前向きな答えがあった。

ところが年が明けて三ヶ月後「今年にはベルリンの壁崩壊十周年のため米欧諸国首脳との記念行事や交歓が相次ぐことになっただけで日程は取れない」との残念な書簡が来た。確かにその後各国首脳と

交歓する相変わらず人気が報道された。

会見の際の私の取材メモを今改めて見ると「さすがに東西冷戦を終結させた東側の立役者。噴き出すような情熱に心を打たれた」と率直な感想が書いてあった。

ところで、ロシア軍がウクライナ侵攻を始めた二日後の二月二十六日には、ゴルバチョフ氏が談話を出して「ロシアにとっても交渉と対話のみが解決になる」と述べた。

この談話はゴルバチョフ氏が健在であることを証明している。国際的批判にさらされているプーチン大統領にとっても十分に尊重しなければならぬ人だと思ふ。

しかしながら、プーチン氏のやり方を報道でみると全く逆転しているように、プーチン氏ら保守派のクーデターがなければ、おそらくゴルバチョフ体制は続いていたはずだ。そうならばロシアも良い方向に大きく改革（氏の言葉では「ペレストロイカ」）したはずだなど、空想に過ぎないかもしれないが、

そんなことが頭をよぎる。一回会っただけのひいき目だろうが「交渉と対話」を呼び掛けたゴルバチョフ氏のような知性派が、もう少しロシアで力を持てば軍部の暴挙は拡大しないだろうと待望するばかりである。

人間関係  
言葉で負わせた傷は、

傷よりもひどい

濱田 芳雄

刀で傷つけた傷はやがて治るけれども、言葉で傷つけた傷はなかなか治らない。中には舌の剣は、時に生命を絶つこともあるのですから大変なことです。

口は災いの門からと言っています、人間は言葉を使ふことによつて文明を築き上げた素晴らしい動物なのです。言葉を使ふことが万物の霊長としての人間の大特色である事は誰でもわかつていることです。



言葉で負わせた傷は、深い

長所と短所は常に表裏であり、言葉の持つ長所が短所に変わったときには、大変恐ろしい力を発揮するものです。言葉は本当に恐ろしい凶器と言つて良いと思います。ただ、その真意を見分けるのが非常に難しく「悪魔への道は善意で舗装されている」と言つて恐ろしい言葉もあり、ちよつと見たところ非常に良いことを言つていて、言つては良いが、実はそれに惑わされてとんでもないところへ誘い込まれることがしばしばあるので、

何事にも両面性があり、過ぎたるは及ばざるがごとしと言つて言葉について、やはり深く究明する必要があると考へます。

特に個人に対しては相手の自尊心を傷つける決定的な言葉は絶対に吐かない、一生、忘れることのできない恨みを買うような言葉を吐かないと言つては、人間関係の最低のエチケットと言つべきではないかと思ひます。

肉体的な欠陥を言つたり、出身について差別的な発言をしたりすることは本当に人間として恥すべきことです。そういう事は決して言

うべきではないし、それは自らも傷つけるものだと教えておかれてはと思ひます。

言葉について、少し補足しておきたいのは、言葉は必ずしも事実ではないと言ふことです。ですから、言葉だけを信じるのは非常に危険だと思ふ必要があります。

言葉は例えば地図であり現地(事実)ではないと指摘したのは、ポーランドのコーシプスキーでした。言葉を巧みに操つて人を騙す詭弁を見破るには、その言葉を実実と突き合わせてみるに限ると説いたのです。

お互いに言葉遣いに充分注意をして良き人間関係を作りましょう。

四月の

川柳同好会作品

オミクロン

子供の人生食い荒らす  
松島 成美

雨の中健康

願ひ朝散歩  
定池 徳誠

桜咲くブランコ

揺れる春謳歌  
吉野 廣

胆嚢をとった

仲間はタンといる  
吉岡 芳夫

買わずんば  
夢も見れない宝くじ

川柳をこねくり  
上坂 征夫

皆が言う捨てる捨てる  
田中 秀男

おったまげ！  
六十八億宇宙旅  
澤村 玲子

食欲は 身体の調子の  
千田 節子

頭から 記憶のタネが  
大野 勉

スッピンでゴミを  
出す日は早いこと  
南部 歳子

言い訳にボケと  
忘却使い分け  
新田ヨシエ

海原にプラスチックは  
困ります  
林 進

前向きにチャレンジ  
したい老年期  
増永 一夫

お彼岸のぼた餅  
喰わぬとあの世から  
吉田美恵子

旨いならたまには  
言つたら損するの  
小林 久子

小坂 武士

令和4年5月の管理表

日付	曜日	活動場所	開始時間	行事名
1	日	Aマ		
2	月	B	13:00	合唱サークル (43)
3	火	B	13:00	映画鑑賞会
4	水	B	13:00	経済指標を考える会
5	木	B	13:00	囲碁将棋
6	金	Aマ		
7	土	Aマ		
		ハピリン4F	13:30	芸能クラブ
		B	13:00	卓話を聴く会
8	日	Aマ		
		B	13:00	夜明けの会
9	月	市体育館	13:00	ピンボンの会
		B	13:00	新聞記事を読む会
10	火	B	13:00	運営委員会
11	水	B	13:00	囲碁将棋
12	木	B	13:00	易しい科学の話
13	金	Aマ		
		B	13:00	よろず討論会
14	土	Aマ		
15	日	Aマ		
16	月	B	13:00	短歌の会
		B	10:00	楽しい暮らし方
17	火	市体育館	13:00	ピンボンの会
		B	13:00	映画鑑賞会
18	水	ハピリン4F	13:30	芸能クラブ
		アオッサ6階レクA	13:30	うたのサロン
19	木	B	13:00	囲碁将棋
20	金	Aマ		
		ハピリン4F	13:30	芸能クラブ
		市体育館	13:00	ピンボンの会
		B	13:00	歴史を楽しむ会
21	土	Aマ		
		B	10:00	私の健康法
		B	13:00	川柳同好会
22	日	Aマ		
23	月	別会場	13:00	手作りの会
		B	13:00	スマホ勉強会
24	火	ハピリン4F	13:30	芸能クラブ
		B	13:00	音楽鑑賞会
25	水	B	13:00	インターネット世界旅行
26	木	アオッサ706, 707	13:00	例会
27	金	Aマ		
		コートダジュール	13:00	カラオケうた会
28	土	Aマ		
29	日	Aマ		
30	月			
31	火	市体育館	13:00	ピンボンの会

Aマは、健康麻雀で3階の部屋13:00～

**令和四年 五月の行事予定 例会**  
 当会芸能倶楽部「劇団幸齢者」の公演です。  
 演目は、「若返りの水」  
 どのような演劇でしようか？見てのお楽しみです。また、いきいき会からのお知らせもあります。

**歴史を楽しむ会 新撰組が幕末の日本を動かした「第三話」**  
 講師・大野勉氏  
 上京して京都守護職松平容保の別動隊となった「壬生浪士組」が一躍大手柄を挙げ、容保から「新撰

**映画鑑賞会**  
 四月は、洋画は「チャンプ」で、落ちぶれた元プロボクサーと幼い息子の親子愛を描いた感動のドラマ、邦画は、日本アカデミー賞を受賞した少年犯罪や報復といった過激な内容の映画でした。

組」という組名を拝命した後の「池田屋事件」と、その事件が当時の日本に及ぼした影響が話の中心になります。また、それに続く「禁門の変」や「油小路事件」についても若干触れます。  
 ご期待ください。



モヘンジョダロ

**インターネット世界旅行**  
 パキスタンを見に来ます  
 パキスタンは、古代文明の発祥の地でもありま

月もいくつかの候補の中から見たいと参加者が決めてものを上映します。

日本で認められている  
**遺伝子組み換え作物**

大豆	とうもろこし	セイヨウナタネ	綿実	パパイヤ
アルファルファ	ニンサイ(砂糖大根)	ジャガイモ	カーネーション	バラ

※日本で商業栽培をしているのは青いリボンだけ

**遺伝子組み換え食品**

**易しい科学の話 遺伝子組み換え食品とは**  
 遺伝子組み換え食品は

す。現在はどのようなところでしようか、観光地などはあるのでしょうか？  
 (案内は吉岡副会長)

**うたのサロン**  
 (講師は吉岡副会長)  
 コロナ禍のため休止していたうたのサロンは、四月から再開しています。参加者のリクエスト曲を毎回取り上げ、みんなで唄っています。リードは、辻保恵さん、ピアノと歌詞表示はお姉さんです。

農家にとっては作業効率を高めることのできる優れた技術であり、消費者にとってもメリットがあります。それらはどのようにして創られるのか、安全性の確認はどのようにしているかなどを学びましょう。